資料３－２

依存症対策の取組状況および令和元年度実績について

精神保健課・こころの健康センター

１　堺市の取り組み状況（令和元年度実績）

「依存症相談拠点」の設置（平成 30 年４月～）

健康福祉局健康部　こころの健康センター

＜こころの健康センター＞

□　依存症相談員の配置、依存症相談員による相談

□　薬物依存症専門相談（医師）、グループワーク、家族教室

□　ギャンブル等依存症専門相談（医師）、グループワーク、家族教室

□　市内支援機関向け研修（現任者研修）　□　自助グループ、保護観察所等他機関との連携

＜各保健センター＞

□　各保健センターにおける精神保健福祉相談、定例相談（医師）

令和元年度　依存症相談実績

【総相談件数（所内面談、電話、訪問、グループワーク、メール、手紙）】

こころの健康センター		各保健センター（計８か所）	
依存種別	延べ相談件数	依存種別	延べ相談件数
薬物	551 件（前年度 585 件）	薬物	574 件（前年度 306 件）
ギャンブル	497 件（前年度 388 件）	ギャンブル	15 件（前年度 67 件）
※アルコール	20 件（前年度 17 件）	アルコール	1716 件（前年度 1558 件）

※こころの健康センターのアルコール依存症の相談実績は、こころの電話相談の件数

【グループワーク関係】　※こころ健康センター実績（２月末～３月は中止）

事業名	延べ参加人数	
薬物本人グループワーク	73 人	（23 回開催、平均 3.17 人）
薬物家族教室	20 人	（７回開催、平均 2.8 人）
薬物家族教室（保護観察所堺支部共催）※	30 人	（2 回開催、平均 15 人）
ギャンブル本人グループワーク	25 人	（10 回開催、平均 2.5 人）
ギャンブル家族教室	34 人	（５回開催、平均 6.8 人）
薬物・ギャンブル合同家族教室	５人	（1 回開催）

※1 回は大阪保護観察所堺支部にて開催。堺市外の参加者含む。

【他機関連携】　※こころの健康センター実績（２月末～３月は中止）

連携先	延べ出務人数	
ダルク（薬物当事者）	20 人	（本人グループワーク出務 20 回）
ナラノン（薬物家族）	３人	（家族教室・保護観察所共催分１回）
ＧＡ　（ギャンブル等当事者）	１人	（本人グループワーク出務１回）
ギャマノン（ギャンブル家族）	１人	（家族教室１回）
全国ギャンブル依存症家族の会（家族）	２人	（家族教室１回）
大阪いちょうの会（司法書士）	４人	（家族教室２回、個別相談２回）

依存症研修啓発関係　※R1 年度実績

□現任者研修　※堺市内の精神保健福祉関係機関対象に実施（こころの健康センター主催）

研修名	
「アルコール依存症専門医療機関の機能・役割と最近の依存症治療について ～ソーシャルワーカーの視点から～」　講師：新生会病院　渡辺 PSW	令和元年 11 月 26 日開催 参加者数：20 名

□　アルコール依存症・ギャンブル等依存症啓発週間における啓発　※精神保健課・こころ合同

啓発名	内容
ギャンブル等依存症問題啓発週間 （5 月 14 日～5 月 20 日）	○啓発用ポケットティッシュの配架（大阪府・大阪市との共同事業） 府内のパチンコ・パチスロ店、競馬、競輪の場外窓口等への配架 ○街頭啓発キャンペーン 中百舌鳥駅前において街頭啓発（令和元年 5 月 14 日） ○パネル展示 堺市立健康福祉プラザ 1 階エントランスロビー（5 月 14 日～20 日）
アルコール関連問題啓発週間 （11 月 10 日～11 月 16 日）	○パネル展示 堺市立健康福祉プラザ 1 階エントランスロビー（11 月 9 日～15 日）

※令和２年度 5 月のギャンブル等依存症問題啓発週間はパネル展示および大阪府・大阪市との合同イベントの予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とし、HP 上、およびポスター掲示での啓発を実施。アルコールは例年どおり、健康福祉プラザにてパネル展示の予定。

「依存症専門医療機関」 及び 「依存症治療拠点機関」 の選定

平成 30 年 1 月 22 日

医療法人以和貴会　金岡中央病院を指定　（アルコール依存症専門医療機関として）

平成 30 年 3 月 29 日

地方独立行政法人大阪府立病院機構　大阪精神医療センターを指定

（アルコール・薬物・ギャンブル等の　依存症専門医療機関　及び　依存症治療拠点機関として）

2　大阪府・市との共同事業

研修実施等による連携

□　医療機関職員向けの専門研修（依存症）の実施

第 1 回　令和元年 10 月 26 日開催　参加者数：72 名

①講演「やめさせようとしない依存症治療の実践」　②体験談

③講義「アルコール依存症治療回復プログラム」

第 2 回　令和元年 12 月 14 日開催　参加者数：70 名

①講演「依存症臨床の基礎～アルコール・薬物・ギャンブル」　②体験談

③講義「ギャンブル等依存症治療回復プログラム」

第 3 回　令和 2 年 2 月 8 日開催　参加者数：46 名

①講演「誰にでもできる薬物依存症の治療と支援」　②体験談

③講義「薬物依存症治療回復プログラム」

□ 支援に関わる関係機関職員向け研修（依存症）の実施

第１回 令和元年 10 月 10 日開催 参加者数：35 名

・ギャンブル等依存症の基礎知識、治療回復プログラム、事例検討等

第２回 令和２年１月 23 日開催 参加者数：30 名 （第１回と同内容）

□ 依存症相談対応休日電話相談事業「依存症土日ホットライン」の実施（平成 30 年６月から継続実施）

【対象者】

大阪府在住（政令市・中核市を含む）の依存症に悩むご本人、ご家族、関係者等

【相談受付曜日・時間】

毎週土曜日、日曜日の午後１時から午後５時まで

【令和元年度実績】

相談延件数：291 件

３ 依存症対策庁内連絡会

□ 令和元年度 「依存症対策庁内連絡会」を設置。庁内での依存症対策の情報共有や連携を図る。

令和２年２月 12 日 令和元年度第１回依存症対策庁内連絡会を開催。

令和２年度については令和２年８月７日に開催。

〇依存症対策庁内連絡会 関係部署一覧

	局	部	課
1	市長公室	政策企画部	広域連携担当
2	総務局	人事部	労務課
3	財政局	財政部	資金課
4	市民人権局	市民生活部	市民人権総務課
5	市民人権局	市民生活部	消費生活センター
6	子ども青少年局	子ども青少年育成部	子ども企画課
7	子ども青少年局	子ども相談所	家庭支援課
8	産業振興局	商工労働部	雇用推進課
9	教育委員会事務局	学校教育部	生徒指導課
10	教育委員会事務局	教育センター	企画情報課
11	消防局	救急部	救急課
12	健康福祉局	生活福祉部	生活援護管理課
13	健康福祉局	長寿社会部	長寿支援課
14	健康福祉局	障害福祉部	障害施策推進課
15	健康福祉局	健康部	健康医療推進課
16	健康福祉局	健康部	こころの健康センター
17	健康福祉局	健康部保健所	環境薬務課
18	健康福祉局	健康部	精神保健課【事務局】